

田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和7年
(2025年)

8 月号

第4回（6月）定例会 令和7年度田辺市一般会計補正予算などを可決



《6階議会ロビー》



《3階コミュニティスペース》

【目次】

主な議案の内容	P 2
議決結果、賛否が分かれた議案	P 2～4
一般質問	P 4～6
政務活動費収支報告	P 7
第5回（9月）定例会予定ほか ..	P 8

表紙の写真

（上）傍聴席から見た議場の写真です。傍聴席の定員は47名となっています。モニターには、本会議中の発言者の映像が流れます。（左下）6階の議会ロビーや（右下）3階のコミュニティスペースでも、テレビモニターにより本会議の中継映像をご覧いただけます。

ぜひ、お気軽にお立ち寄りください。

第4回（6月）定例会

第4回（6月）定例会は、6月18日から7月8日までの21日間の会期で開催し、「田辺市職員の育児休業等に関する条例及び田辺市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について」など、市長提出議案31件を全て原案のとおり可決（人事案件については、同意または異議なし）したほか、議員提出議案1件については否決しました。

また、市長専決処分事項など6件の報告を受け、選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行いました。本定例会では、6月27日、30日及び7月1日の3日間にわたり、10人の議員が一般質問を行いました。

主な議案の内容

補正予算

●議案第20号

一般会計補正予算（第3号）

11億8937万4000円

・ドローンリアルタイム映像配信事業

127万円

災害現場や火災現場等の状況をリアルタイムで配信することで、被災状況等を迅速かつ的確に共有するとともに、現場等における安全性の向上、市民への速やかな情報提供につなげる。

・田辺市高等教育機関設置等調査・検討事業

308万8000円

公立大学設立構想について、令和7年3月に取りまとめた「田辺市高等教育機関設置可能性調査検証結果報告書」を基に、専門的見地からさるなる調査・検討を行う。

・アウトオブキッズニアinaたなべの開催

800万円

子供たちが、気軽に楽しみながら地域の仕事や社会について学ぶことができる機会を創出するため、市内事業者等の職業体験ができるイベントを開催する。

・結婚新生活支援事業費補助金

1070万円

結婚に伴う市内での新生活の経済的負担を軽減するため、夫婦ともに39歳以下の新婚世帯に対し、住居費

等を補助する。

・梅降雹（ひょう）被害対策出荷促進事業支援金

1億5800万円

降雹により被害を受けた梅農家の収穫意欲の高揚及び梅の流通促進を図るため、梅の出荷に対して支援する。

●議案第31号

一般会計補正予算（第4号）

4700万1000円

・子育て応援おこめ券配布事業

4665万6000円

主食である米の価格高騰が続く中、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、全国共通のおこめ券を配布する。

人事案件

●議案第22号

副市長の選任につき同意を求めることについて

任期満了による副市長の選任について議会の同意を求めるもの。

同意したのは次の方です。

林 誠一氏

議決結果

第4回（6月）定例会

件 名		議決結果
4定選 第1号	選挙管理委員会委員の選挙	選出
4定選 第2号	選挙管理委員会委員補充員の選挙	
4定議案第1号	田辺市職員の育児休業等に関する条例及び田辺市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
4定議案第2号	田辺市庁舎整備基金条例の廃止について	
4定議案第3号	田辺市半島振興対策実施地域における固定資産税の特別措置に関する条例の制定について	

議決結果

第4回（6月）定例会

件 名		議決結果
4定議案第4号	田辺市子ども医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
4定議案第5号	田辺市敬老祝金支給条例の一部改正について	
4定議案第6号	田辺市駐車場条例の一部改正について	
4定議案第7号	工事請負契約の締結について〔万呂地区排水施設整備工事（田中代工区）〕	
4定議案第8号	工事請負契約の締結について〔万呂地区排水施設整備工事（天王代工区）〕	
4定議案第9号	工事請負契約の締結について（万呂地区排水施設機械設備工事）	
4定議案第10号	工事請負契約の締結について（串峠平治川線道路改良工事）	
4定議案第11号	工事請負契約の締結について（川合岩崎線道路局部改良工事）	
4定議案第12号	工事請負契約の締結について（田辺市立美術館機械設備改修工事）	
4定議案第13号	物品購入契約の締結について（田辺市無線通信施設用機器）	
4定議案第14号	物品購入契約の締結について〔消防ポンプ自動車（稲成分団）〕	
4定議案第15号	物品購入契約の締結について〔消防ポンプ自動車（秋津分団）〕	
4定議案第16号	物品購入契約の締結について（GIGAスクール用コンピュータ）	
4定議案第17号	訴えの提起について	
4定議案第18号	損害賠償の額の決定及び和解について	
4定議案第19号	田辺市辺地総合整備計画の変更について	
4定議案第20号	令和7年度田辺市一般会計補正予算（第3号）	原案可決 (賛成多数)
4定議案第21号	令和7年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決 (全会一致)
4定議案第22号	副市長の選任につき同意を求めることについて 林誠一氏（再）	同意 (全会一致)
4定議案第23号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 西川哲司氏（再）	
4定議案第24号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて 高橋恵美氏（再）	
4定議案第25号	監査委員の選任につき同意を求めることについて 山本紳次氏（再）	
4定議案第26号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて 北村文弘氏（新）	
4定議案 第27号・28号 (2件)	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 古久保弘美氏（新）・松本光生氏（新）	異議なし (全会一致)
4定議案第29号	工事請負契約の締結について〔林道安川大塔川線（大杉隧道）トンネル補修工事〕	原案可決 (全会一致)

議決結果

第4回（6月）定例会

件 名		議決結果
4定議案第30号	工事請負契約の締結について（瀬谷川改良工事）	原案可決 （全会一致）
4定議案第31号	令和7年度田辺市一般会計補正予算（第4号）	
4定発議第1号	物価高騰の緊急対策として消費税5%への減税を求める意見書の提出について	原案否決 （賛成少数）

※議案番号の前の「4定」は6月定例会を表しています。

※議案第〇号は市長提出議案、発議第〇号は議員・委員会提出議案です。

賛否が分かれた議案	議案の可否	くまの篤志会					紀新会					公明党			清新会		日本共産党	
		安達 幸治	谷 貞見	笠松 美奈	高栖 浩史	浅山 誠一	松上 京子	尾花 功	安達 克典	山本 竜児	宮井 章	橘 智史	佐井 昭子	加藤 喜則	林 謙二	北田 健治	柳瀬 理孝	久保 浩二
4定議案第 20 号 令和 7 年度田辺市一般会計補正予算 (第 3 号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	×	×
4 定発議第 1 号 物価高騰の緊急対策として消費税 5 %への減税を求める意見書の提出に ついて	否決	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	/	×	×	×	×	○	○

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（佐井昭子）は採決に加わらないため斜線としています。

※ **議** は議員からの質問・意見、**市** は市当局の答弁を表しています。
※編集の方針上、「～だ」「～である」といった文体に統一しています。

一般質問

北田健治議員



議 ひょうにより、多くの梅の実が傷ついた。気候変動が進む中、秀品等との差別化を図りながら、傷果の価値向上が必要。傷果を利用した新商品の開発や販路創出等の支援について問う。

市 百貨店における「梅のある生活」をテーマにしたプロモーション事業をはじめ、県・商工会議所・商工会等と連携した商品開発セミナーの実施やジェトロ和歌山が開催する海外向け商談会等の活用、広域市町村圏組合と連携したバイヤーとの対面による産品相談・商談会の実施など、加工品開発及び取引機会の創出に係る支援に取り組んでまいりたい。

ひょうにより傷ついた梅の価値向上について

尾花 功議員



議 気候変動への対策に有効な栽培技術の確立を発信しなければならないと考えるが、市の認識は。

市 温暖化対策として、温暖化に強い新品種の開発や温暖化でも安定的に着果する「南高梅」の優良樹を探索・選抜し終え、苗木づくりが始まっているが、これらは長期的な対策である。短期的な対策としては、新梢の夏季剪定・夏場のかん水、十分な元肥の施肥・土づくり等、中期的な対策としては、計画的な老木樹の改植、受粉樹の植栽等で、関係機関と連携しながら産地に周知、普及していく。

議 有効な対策を発信していただきたい。

気候変動に対応する梅の栽培方法の確立、共有について

一般質問

谷 貞見議員



議 全国調査では、小・中学校のプールの設置率が急激に減少してきているが、水泳授業及びプール施設の今後の在り方について問う。

市 水泳授業に当たっては、清掃活動から始まって、水質や水量の管理、安全確保など他の教科とは違う対応が求められる。負担軽減を図る方策の検討に加え、老朽化に伴う改修や設備の更新などの検討のほか、今後想定される財政負担が妥当かどうかの検討も必要となる。教職員の負担、施設の老朽化等の状況を踏まえ、今後の水泳授業の在り方について調査・研究していく。

学校の水泳授業及びプール施設の今後の在り方について

久保浩二議員



議 訪問介護事業所はヘルパー不足で、特に若いヘルパーが不足している。昨年6月に訪問介護報酬がマイナス改定され、燃料費高騰や物価高騰などで約6割の事業所が減収になったと報告されている。支援が必要ではないか。

市 旧町村の事業所は前年度比マイナス20%の減収で支援が必要と考えている。

議 ヘルパー不足等の状況で、今後のサービス提供は継続できていくのか。

市 介護人材不足が課題となっている状況の中、事業所の廃業や撤退等があれば利用者の生活に困難が生じる。そうならないよう対応を検討していきたい。

議 現状のままでは介護保険制度は崩壊の危機にある。事業所の実態を調査し必要な支援をするべきだ。

訪問介護事業所への支援について

松上京子議員



議 本計画で重要な役割とされているゲートキーパー(悩んでいる人に気づき、声をかけ、支援につなげる人)について、養成講座の実施状況や対象者、今後の拡充計画について聞きたい。

市 令和4年度から、市の管理職と係長職を対象にゲートキーパー養成講座を実施し、計242人が受講している。今後は相談支援関係者や関係団体等にも受講を推奨し、より多くの人に知っていただき、様々な分野でのゲートキーパーの養成を目指したい。

議 地域住民や企業、若者世代等、多様な層の参画を期待する。

田辺市第2期自殺対策計画について

加藤喜則議員



議 行政局の今後の総合的な整備計画についての方針は。

市 行政局は、市町村合併前の役場をそのまま使用しているものであり、築40年が経過した施設もある。各施設とも耐震性は有しているものの、経年劣化で建物本体・機械設備・電気設備の損傷等が生じている中で、現在も適切な維持管理や更新を行っている。今後の整備計画については、現在のところ具体的なものはないが、田辺市公共施設等総合管理計画に基づき、施設の長寿命化を含め取り組む必要があると認識している。

行政局の今後の整備について

笠松美奈議員



議 本市の公立幼稚園へのニーズは。

市 長年要望がある3歳児保育は、効率的・効果的な行財政運営を考えると難しいが、地域の子育て支援を行う幼児教育センターのような役割が求められており、福祉部局と連携し、幼児教育・子育て支援連携会議を設置し情報共有を図っている。

議 公立幼稚園の取組と周知方法は。

市 幼小連携や未就園児と保護者を対象とした園庭開放、預かり保育の充実等に取り組み、新聞やラジオ、公民館報、田辺市公式LINE等のSNSで情報を発信している。今後も工夫を凝らし周知に努めたい。

田辺市立幼稚園の現状について

前田かよ議員



議 大学生の多くは授業料や物価が高騰する中、生活と奨学金返済のために働かざるを得ない状況だ。既卒者の約半数が奨学金を借り、平均的なケースで300万円、大学院進学で600万円～1,000万円もの借金を背負って社会に出ているが、非正規雇用の増大で30歳代～50歳代の3割以上が年収300万円以下となっている。自己破産や結婚、出産を諦める若者もあり窮地に寄り添う支援が必要である。**田辺で働く若者に奨学金返還支援制度の創設を提案する。**

市 学生の多くが経済的援助を必要としている状況である。**地元企業の人材確保、奨学金返還者の経済的負担軽減に一定の効果が期待できると考えており、関係各課と総合的に検討してまいりたい。**

奨学金返還支援による若者の地域定着の推進について

橘 智史議員



議 この制度は三大都市圏の企業が社員を自治体に派遣する制度で、地域おこし協力隊では報酬等の面で専門性を持った方が派遣されにくい。この制度なら報酬も高額で、企業に所属したまま派遣できるため、企業・社員・自治体それぞれにメリットがある。農林水産業への支援にも活用できるため市も導入してはどうか。

市 企業の技術や人脈、ノウハウを生かし、観光客の誘客や地域製品の販路開拓等、地域活性化の取組を効果的に展開できるため、地域おこし協力隊とのすみ分け、地域課題の洗い出しやニーズも踏まえ検討していきたい。

地域活性化起業人制度について

浅山誠一議員



議 「人口減少問題への対応」を6期目の最重要課題としているが、どのような取組に注力するのか。

市 人口減少に伴い様々な地域課題が顕在化する中、これまでの取組を継続しつつ、本市の人口減少の大きな特徴、課題である18歳年齢の人口流出を食い止めるための対応として、大学構想について専門的見地からさらなる調査・検討を行いたい。このほか、二地域居住の推進、労働力人口の拡大、広域行政の推進など、まちづくりの根幹に関わる人口減少に対応した施策を講じていきたい。

6期目となる真砂市長の所信表明について

政務活動費収支報告《令和7年4月・5月分》

政務活動費は、地方自治法及び田辺市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、市から市議会の会派に対して交付されるもので、会派の所属議員数に月額2万円を乗じた額が交付されます。

会派の代表者は、政務活動費に係る収支報告書を作成の上、全ての支出について領収書等を添付し、提出しなければなりません。また、残余金が生じた場合は市に返還しなければなりません。

令和7年度は、5月に議員改選があったため、改選前の任期に係る令和7年4月・5月分の政務活動費収支報告についてお知らせします。

令和7年度 政務活動費使途内訳（令和7年4月・5月分）【会派別】

（単位：円）

所属会派名		紀新会	清新会	くまのクラブ	公明党	大志会	日本共産党	合 計
会派人数		5人	4人	2人	2人	2人	2人	17人
収 入	交付額	200,000	160,000	80,000	80,000	80,000	80,000	680,000
	預金利息	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	200,000	160,000	80,000	80,000	80,000	80,000	680,000
支 出	調査研究費	0	0	0	0	0	0	0
	研修費	0	0	0	0	0	0	0
	広報費	0	0	0	0	0	74,043	74,043
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	要請・陳情活動費	0	0	0	0	0	0	0
	会議費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	0	0	0	0	0	0	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0	0	74,043	74,043
返還額		200,000	160,000	80,000	80,000	80,000	5,957	605,957

支出項目の説明

調査研究費	会派が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究または調査委託に関する経費
研修費	会派が研修会を開催するために必要な経費または団体等が開催する研修会への参加に要する経費
広報費	会派が行う活動または市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	会派が行う住民からの市政または会派の活動に対する要望若しくは意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	会派が要請または陳情活動を行うために必要な経費
会議費	会派が行う各種会議または団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派としての参加に要する経費
資料作成費	会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	会派が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	会派が行う活動に必要な事務所の設置及び管理に要する経費

議 会 活 動 日 誌

4月	【10日】広報委員会
5月	【23日】臨時会（1日目）、議会運営委員会 【30日】臨時会（2日目）、議会運営委員会、 総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、 広報委員会、田辺ONE未来デザイン調査特別委員会
6月	【12日】議会運営委員会、田辺ONE未来デザイン 調査特別委員会 【13日】広報委員会 【18日】定例会（1日目） 【27日】定例会（2日目） 【30日】定例会（3日目）、議会運営委員会
7月	【1日】定例会（4日目）、文教厚生委員会 【2日】議会運営委員会、総務企画委員会、産業建 設委員会 【8日】定例会（5日目）、議会運営委員会、 総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、 広報委員会、田辺ONE未来デザイン調査特別委員会 【14日】広報委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、田辺市議会事務局までご連絡ください。

【連絡先】 田辺市議会事務局

〒646-8545 田辺市東山一丁目5-1

TEL 0739-26-9940（直通）

FAX 0739-25-5579

E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp

田辺市議会ホームページ

<https://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>



◀ こちらからもホームページ
にアクセスできます



次回の「市議会だより」

11月号

（第5回（9月）定例会の報告）

令和7年第5回（9月）定例会の会期日程（予定）

第5回（9月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
9	4	本会議1日目（議案の提案説明）
	16	本会議2日目（一般質問）
	17	本会議3日目（一般質問）
	18	本会議4日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	19・22	常任委員会（付託議案に係る審査）
	26	本会議5日目（委員長報告、議案審議）

※ 本会議の開会予定時刻は、9月4日及び26日が午後1時、それ以外は午前10時です。

編集後記

4月の市議会議員選挙では、それぞれ候補者は公約を掲げ奮闘しましたが、投票率は合併後最低となる結果でした。

より市政に関心を寄せていただくにはどうすればよいか、これから4年間の議会活動をより積極的に、より丁寧にお伝えしていくことが大事なのでしょう。紙面やSNSを介しての発信、直接お話を伺うなど議員によって方法は様々ですが、限られた条件での発信はなかなか苦慮します。ぜひ一度木の香り漂う議場においていただき、一般質問や委員会の様子を御覧ください。議員は市政のチェックを、皆さんは議員のチェックを、そうやってみんなできよりよい市政を作っていきたいですね。

（前田）

広報委員会
委員長 前田 かよ
副委員長 林 謙二
委員 山本 竜児
" " 笠松 美奈
北田 健治